

(公印省略)
令和8年6月25日

川西市議会議長
大矢根 秀 明 様

建設常任委員長
斯 波 康 晴

委 員 会 報 告 書

本委員会に付託の事件は、審査の結果、別紙のとおり決定したので、会議規則第101条の規定により報告します。

建設常任委員会における審査の経過と結果について（審査日：令和8年6月19日）

1．議案第40号 旧南部処理センター解体及び造成工事請負契約の変更について

議案の概要

本案は、旧南部処理センター解体及び造成工事請負契約に関し、解体工法の変更に伴う減額等により契約金額を変更するにつき議会の議決を求めようとするもの。

質疑の概要

問 解体工法を部材解体工法から素屋根工法に変更したことが契約変更に至った要因の一つであると説明があったが、当初から素屋根工法を選択しなかった理由を伺いたい。

答 当該建物の解体工法については、設計時に十分検討した上で部材解体工法を選択していたものの、建築物の解体を専門とする本契約の相手方から、より安全性が高く作業を効率的に進められる提案があったことから、解体工法を変更したものである。

問 なぜ、契約変更がこのタイミングとなったのか、また今後も契約の変更はあり得るのか伺いたい。

答 解体工事が一定程度進捗し、数量や細かい工法が定まらなると金額が確定できないことから、このタイミングとなったものである。また、今後の契約変更については、現時点ではその予定はない。

特記事項 配付資料あり（1．契約概要 ほか）

審査結果 原案可決（全員賛成）

2．議案第46号 令和8年度川西市一般会計補正予算（第1回）について

議案の概要

第1表 歳出第2款総務費第1項総務管理費第7目公共施設マネジメント費。第8款土木費第4項都市環境費第2目騒音対策共同利用施設管理費。

質疑の概要

（1）第1表 歳出

第2款 総務費

問 旧緑台老人福祉センター改修に係る詳細設計委託料として1674万2000円追加されているが、想定している今後のスケジュールを伺いたい。また、当該施設への入居が予定されている障がい福祉事業所の開業時期は、いつ頃を見込んでいるのか伺いたい。

答 設計業務については、令和8年度中に発注し完了させ、9年度に改修工事を進め、

10年度に障がい福祉事業所運営事業者による当該事業所に係る改修工事を行う予定である。これにより、障がい福祉事業所の開業時期は、10年度下半期と想定している。

第8款 土木費

問 市内共同利用施設6会館の管理運営業務を担う自治会に対する共同利用施設助成として、1館あたり10万円の委託料が計上されており、その用途は、主に消耗品や備品の購入、簡易な修繕対応とされている。しかし、従前から消耗品などは市が配置しているが、これまでの対応がなくなるのか確認したい。

答 今回増額する委託料の10万円については、従前の委託料とは別に支払うものであり、従来からの消耗品の配置等は継続する方向で考えている。なお、今回追加する委託料は、従前のように消耗品等の納品までに時間を要することなく、すぐに使えるという利便性もある。

特記事項 配付資料あり(1.夜間騒音抑制料について ほか)

審査結果 原案可決(全員賛成)

3. 議案第48号 令和8年度川西市下水道事業会計補正予算(第1回)

議案の概要

ウォーターPPP導入に向けた発注支援業務委託を実施するため、所要の経費を増額するとともに、同業務委託に基づき主要な建設改良事業を改めようとするもの。

質疑の概要

問 ウォーターPPP導入に伴う発注支援業務の内容について伺いたい。

答 まずは、既存施設や資料の整理からはじめ、民間事業者を対象とした市場調査、VFM(Value For Money)の再算定後、導入効果の再評価と実施方針等の作成を進める。その後、実施方針の公表を行い、その中で意見を聞き取ってブラッシュアップをして確定した後、公募を進めていく方針としている。

問 ウォーターPPPの導入に伴う発注支援業務の公募開始から契約に至るまでのスケジュールについて確認したい。

答 令和8年度については、発注支援業務から公募までの準備を進め、9年度に公募を行う想定であり、早ければ10年度からの導入を目指して進めていきたい。

問 ウォーターPPPを導入することで得られるメリットについて伺いたい。また、導入することにより、包括した業務となり、契約規模が大きくなることから、市内事業者が受注しにくくなることを危惧するが、市の考えについて伺いたい。

答 ウォーターPPPを導入するメリットについては、事業規模が大きくなることから、業務などにかかる経費が縮減できると考えている。また、市内事業者の重要性は認識しており、今後、公募条件などの検討における受託希望事業者との対話を通じて、より地域に貢献できるようなものとしていきたいと考えている。

特記事項 配付資料あり（1 ウォーターPPPについて ほか）

審査結果 原案可決（賛成多数）